

平成30年陸別町議会第2回臨時会会議録（第1号）						
招集の場所	陸別町役場議場					
開閉会日時 及び宣告	開会	平成30年7月20日 午前10時00分			議長	宮川 寛
	閉会	平成30年7月20日 午前10時17分			議長	宮川 寛
応（不応）招議員 及び出席並びに 欠席議員	議席 番号	氏名	出席等 の別	議席 番号	氏名	出席等 の別
出席 8人	1	中村 佳代子	○	8	宮川 寛	○
欠席 0人	2	久保 広幸	○			
凡例 ○ 出席を示す ▲ 欠席を示す × 不応招を示す ▲⊗ 公務欠席を示す	3	多胡 裕司	○			
	4	本田 学	○			
	5	山本 厚一	○			
	6	渡辺 三義	○			
	7	谷 郁司	○			
会議録署名議員	多胡 裕司		本田 学			
職務のため議場に 出席した者の職氏名	事務局長 早坂 政志			主任主査 吉田 利之		
法第121条の規定 により出席した者の 職氏名	町 長	野尻 秀隆				
町長の委任を受けて 出席した者の職氏名	副 町 長	佐々木 敏治		総務課長	高橋 豊	
	産業振興課長	副 島 俊樹		総務課主幹	空井 猛壽	
教育長の委任を 受けて出席した者の 職氏名						
農業委員会会長の 委任を受けて出席し た者の職氏名						
議 事 日 程	別紙のとおり					
会 議 に 付 し た 事 件	別紙のとおり					
会 議 の 経 過	別紙のとおり					

◎議事日程

日程	議案番号	件名
1		会議録署名議員の指名
2		会期の決定
3	議案第41号	陸別町名誉町民の決定について
4	議案第42号	平成30年度陸別町一般会計補正予算（第2号）

◎会議に付した事件

議事日程のとおり

---

◎開会宣告

---

○議長（宮川 寛君） ただいまから、平成30年陸別町議会第2回臨時会を開会します。

---

◎諸般の報告

---

○議長（宮川 寛君） これから、諸般の報告を行います。  
議会関係諸般の報告については、諸般報告つづりのとおりでありますので、御了承願います。

---

◎町長行政報告

---

○議長（宮川 寛君） 町長から、行政報告の申し出があります。  
野尻町長。  
○町長（野尻秀隆君）〔登壇〕 6月定例会以降、本日までの行政報告ですが、お手元にお配りの書面のとおりでございます。  
以上で、行政報告を終わります。  
○議長（宮川 寛君） これで、行政報告を終わります。

---

◎開議宣告

---

○議長（宮川 寛君） これから、本日の会議を開きます。

---

◎日程第1 会議録署名議員の指名

---

○議長（宮川 寛君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。  
会議録署名議員は、3番多胡議員、4番本田議員を指名します。

---

◎日程第2 会期の決定の件

---

○議長（宮川 寛君） 日程第2 会期の決定の件を議題とします。  
本件については、本日、議会運営委員会を開催し、本臨時会の会期について協議しておりますので、委員長より報告を求めます。

多胡委員長。

○3番（多胡裕司君）〔登壇〕 平成30年陸別町議会第2回臨時会の運営について、本日開催をいたしました議会運営委員会において慎重に協議をいたしましたので、その結果について御報告いたします。

今臨時会に町長から提出のありました議案は、陸別町名誉町民の決定について1件、一般会計補正予算1件の合わせて2件であります。

議案の内容を総合的に勘案の上、協議した結果、今臨時会の会期につきましては、本日1日間とすることに決定をいたしました。

以上のとおりでありますので、議員各位におかれましては特段の御理解と御協力をお願い申し上げ報告といたします。

○議長（宮川 寛君） お諮りします。

本臨時会の会期は、ただいま議会運営委員長からの報告のとおり、本日1日間としたいと思います。

御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮川 寛君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は、本日1日間とすることに決定しました。

---

### ◎日程第3 議案第41号 陸別町名誉町民の決定について

---

○議長（宮川 寛君） 日程第3 議案第41号陸別町名誉町民の決定についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

野尻町長。

○町長（野尻秀隆君）〔登壇〕 議案第41号陸別町名誉町民の決定についてですが、陸別町名誉町民条例（昭和41年陸別町条例第26号）に基づきまして、次の方を名誉町民に決定したく御提案させていただきます。

住所は、足寄郡陸別町字陸別分線6番地であります。氏名につきましては、金澤紘一氏であります。生年月日につきましては、昭和18年9月20日生まれの現在74歳であります。

金澤紘一氏の陸別町名誉町民の資格要件を陸別町名誉町民審査委員会に諮問したところ、同委員会より名誉町民に決定されるよう答申がありましたので、議決を求めるものであります。

6月25日に町内の各界、各層、町民有志の10名の方々から金澤紘一氏を名誉町民に推薦がありましたので、それを受けまして7月9日、陸別町名誉町民審査委員会を開催していただく運びとなりまして、審査委員会に、審査の上意見を求める諮問をしたところで

あります。

その諮問の結果、ただいま申し上げたとおり、資料1にありますとおり、審査委員長の早坂勝巳氏から全会一致により陸別町名誉町民に決定されるよう答申があったところがあります。それに基づきまして、本日御提案をさせていただいたところでもあります。

雑駁な説明で恐縮ですが、御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮川 寛君） これから質疑を行います。

質疑は、ありませんか。

7番、谷議員。

○7番（谷 郁司君） 今回、金澤氏を名誉町民ということで提案されているわけなのですけれども、私も行政に携わる者として、過去に5人の方が名誉町民として決定されているわけなのですけれども、本当に敬意を表したいと思います。

それで、過去に5人の方の決定された年月日を順番に、お答え願いたいと思うのですけれども。

○議長（宮川 寛君） 佐々木副町長。

○副町長（佐々木敏治君） まず、杉田稔氏であります、平成10年の6月15日に議決をいただいております。

それから、亡くなられておられますけれども、荒川光薫さんにつきましては、昭和57年12月16日に議決をいただいております。同じく亡くなられておられますけれども、工藤稲吉さんにつきましては、昭和46年12月23日に議決をいただいております。同じく亡くなられておられますけれども、河本富士男さんにつきましては、昭和49年12月23日に議決をいただいております。それから亡くなられておられますけれども、山本愿四郎さんにつきましては、昭和41年12月20日に議決をいただいております。

以上です。

○議長（宮川 寛君） ほかに。

なければ、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮川 寛君） 討論なしと認め、これで終わります。

これから議案第41号陸別町名誉町民の決定についてを採決します。

この採決は、起立によって行います。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

○議長（宮川 寛君） 起立全員です。

したがって、議案第41号陸別町名誉町民の決定については原案のとおり可決されました。

---

◎日程第4 議案第42号 平成30年度陸別町一般会計補正予算（第2号）

---

○議長（宮川 寛君） 日程第4 議案第42号平成30年度陸別町一般会計補正予算（第2号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

野尻町長。

○町長（野尻秀隆君）〔登壇〕 議案第42号平成30年度陸別町一般会計補正予算（第2号）ですが、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,113万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ44億3,359万7,000円とするものであります。

内容については、副町長から説明申し上げますので、御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（宮川 寛君） 佐々木副町長。

○副町長（佐々木敏治君） それでは、議案第42号につきまして御説明を申し上げます。

平成30年度陸別町の一般会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

それでは、事項別明細書歳出5ページをお開きください。

5ページ、歳出であります。

1款議会費、1項議会費、1目議会費。このたび、議会費において35万3,000円の補正でございます。9節旅費11万円、費用弁償8万8,000円、普通旅費2万2,000円。使用料及び賃借料23万3,000円は、車両の借り上げ料であります。19節負担金補助及び交付金1万円につきましては、会議等の負担金、一人1,000円の10名分。

つまり、9節から19節までにつきましては、10月2日から3日にかけての町議会常任委員会合同行政視察にかかわる経費の予算の計上であります。議員8名分、職員2名分の計10名にかかる予算の計上であります。

それから2款総務費、1項総務管理費、7目企画費、19節負担金補助及び交付金1,890万円ですが、これは補助金として民間活用住宅建設事業の補助金であります。単身者用住宅3戸、世帯用3戸分であります。

それから10節諸費188万3,000円の計上ですが、これにつきましてはただいま議決をいただきました名誉町民にかかる予算の計上であります。まず、報償費であります134万8,000円。名誉町民の年金、条例に基づく年金であります。30万

円であります。それから、同じく名誉町民記章103万3,000円ですが、これは記章と略章、各1個ずつであります。それから、名誉町民顕彰状の額縁1万5,000円であります。

それから次のページになります。13節委託料、肖像画制作業務であります。53万5,000円であります。名誉町民にかかる肖像画、2階の応接室に名誉町民の方の肖像画、油絵でございますが、掲示しておりますけれども、それと3階の大会議室にございます歴代首長用の2枚、1枚ずつということで53万5,000円の予算の計上であります。

以上で歳出を終わりました、歳入4ページをお開きください。

4ページ、歳入であります。

9款地方交付税、1項地方交付税、1目地方交付税ですが、このたび普通地方交付税で793万6,000円の補正でございます。既定額20億4,648万9,000円ですが、内訳としては、普通交付税が18億6,648万9,000円と特別交付税1億8,000万円あります。今回、普通交付税で先ほど申し上げました793万6,000円の補正でありますので、補正後の額は普通交付税が18億7,442万5,000円、それと特別交付税で1億8,000万円。合計、合わせてですけれども20億5,442万5,000円となります。

それから17款繰入金、1項基金繰入金、4目のいきいき産業支援基金繰入金ですが、民間活用住宅建設事業に1,320万を取り崩して、財源を充当したいという考え方でございます。

以上で、議案第42号の説明を終わらせていただきます。

以後、御質問によってお答えをしたいと思いますので、御審議のほどよろしくお願い申し上げます。

以上であります。

○議長（宮川 寛君） これから質疑を行います。

第1条歳入歳出予算の補正全般について行います。事項別明細書は、4ページから6ページまでを参照してください。

7番、谷議員。

○7番（谷 郁司君） 5ページの総務費の企画費で民間活用住宅の1,890万なのですけれども、説明によりますと農協が事業主体と聞いているわけなのですけれども、単身3戸に世帯3戸。場所というか建設予定というのは、どのようにお聞きですか。

それと、建てるには1戸建てなのか、それとも総合的なものなのか。その辺についての説明をお願いいたします。

○議長（宮川 寛君） 副島産業振興課長。

○産業振興課長（副島俊樹君） 今回の民間活用住宅につきましては、事業主体はユニバースになります。それで、建てる場所につきましてもユニバースの敷地内というふうに

聞いております。戸数はさきほど副町長が説明したように単身3戸、世帯3戸ということになりますが、棟でいきますと、今のところ単身はそれぞれ戸建て、世帯用は一棟でというふうに聞いております。

以上です。

○議長（宮川 寛君） 7番、谷議員。

○7番（谷 郁司君） 今の説明を聞くとユニバース、株式会社ですけれども、そこになるということは専属的にユニバースの職員をいれるということで理解して良いのですか。

○議長（宮川 寛君） 副島産業振興課長。

○産業振興課長（副島俊樹君） はい、従業員ですとか外国人研修生がふえるということで、株式会社ユニバースの職員住宅ということで建設予定です。

○議長（宮川 寛君） ほかに。

（「ありません」と呼ぶ者あり）

○議長（宮川 寛君） ありませんか。

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮川 寛君） 討論なしと認めます。

これで終わります。

これから議案第42号平成30年度陸別町一般会計補正予算（第2号）を採決します。

お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（宮川 寛君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第42号は原案のとおり可決されました。

---

### ◎閉会宣告

---

○議長（宮川 寛君） これで、本日の日程はすべて終了いたしました。

会議を閉じます。

平成30年陸別町議会第2回臨時会を閉会します。

閉会 午前10時17分